



株式会社熊乃前鋼材

TEL.03-3895-1562 FAX.03-3819-1562

URL <https://www.kumanomae.co.jp/>

代表者：代表取締役 青木秀一

創業年：昭和33年

所在地：〒116-0012 荒川区東尾久2-44-10

業種：金属加工・販売業

資本金：1,000万円

事業内容：スチール、ステンレス、アルミ、一般鋼材販売、

従業員：46人

板金加工、オリジナル小物製品の企画販売



青木秀一
代表取締役

社員が一丸となった真心こめた営業方針

昭和33年に荒川区東尾久にて一般鋼材の販売からスタート。現社長の秀一氏は祖父の代から数えて3代目となる。創業以来65年以上、顧客の満足度を重視した営業に取り組んできた。

現在、主な事業は鋼材販売および、金属加工である。業務を埼玉県八潮市のプロフィットセンターに集約し、効率化を図っている。

リーマンショックや東日本大震災時に注文が減った際に、経営陣も含め仕事に対する認識が「その日の仕事はその日のうちに。職人であるけれども営業マンである」というスタンスに変わった。



「お客様が来たら笑顔で対応する。来客の情報を皆で共有する。目を見て挨拶をする」を徹底し、社内は風通しが良く、全社一丸となって仕事に取り組む姿勢を心掛けている。

オンリーワンの技術とノウハウ

当社はディスプレイ関係や建築金物をメインに鋼板加工を営んでおり、小ロット・短納期製作に対応し、当社で加工できない場合でも協力会社との連携により、お客様のニーズに柔軟に対応することを心がけている。



また「熊乃前なら何とかなる」と言う想いで、若手からベテランまでスタッフの知識や技術力を発揮できる設備を整え、時には組み立てや取り付けを考慮した提案も積極的に行っている。

オリジナル小物の企画販売でBtoC事業展開

企画開発部では、オリジナルブランド「KATTEDO」を立ち上げ、BtoC事業として2021年からインテリア小物やソロキャンプ用鉄板を企画販売している。



鋼板加工の際に発生する端材を再利用できないか?との声が社内からあがり、試行錯誤の結果生まれたのが、極厚ミニ鉄板「小鉄」。ステーキ店のような本格的なステーキが焼けると好評を得ている。他にもマスクツリー



や様々な革製品加工のラインナップを揃える。また、令和4年に荒川区の補助金を使ってレーザーマーカー機を購入。製品に文字が刻め、手軽に唯一無二のオリジナル製品が作れることで、今後の展開が期待できる。

3DAYS職業体験で中学生を受け入れ

同社は、中学生の職業体験を受け入れている。タイムカードを押すところから、名刺交換等のビジネスマナー、レーザー加工やベンダー加工・CADの操作を学び、実際に作成した物を記念に持ち帰れる。この体験で得た知識や経験が生徒たちにとって貴重な物になると同時に、社員も生徒たちから多くの事を学んでいる。



オンリーワン技術でプロのモノづくり集団を目指す

売るだけではない、困った時に頼りにしてもらえる存在として、技術の承継も視野に入れたアドバイスとアフターフォローによるサポート。

オンリーワン技術とノウハウの集結で、高品質・低コストの製品作りを可能とし、顧客から高い評価を得ている。

量産ではなく各顧客のニーズに合わせた製品を提供する、小ロット・短納期と協力企業との連携によるスピーディな対応を売りとしている。

新事業展開にも乗り出し、企業から一般顧客まで常に社会から必要とされる企業を目指して邁進中。

■主な保有設備

- CAD / CAM、シャーリング、ベンダー、レーザー、Vカット、セットプレス、コーナーシャー